

# 令和元年度事業報告

自. 平成31年4月1日

至. 令和2年3月31日

## I. 概況報告

令和元年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続くなか、個人消費の持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかながらも回復基調で推移しました。

しかしながら、年が明けて中国に端を発した新型コロナウイルス感染症のリスクの高まりなど、全世界における政治経済の不確実性により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当会では「企業及び社会の健全な発展に貢献する納税者団体」として原点である「税」に関する事業を中心に幅広い事業活動に力を注いでまいりました。

税の啓発事業では次代を担う子供達に“税の大切さ”や“税の果たす役割”を正しく理解してもらうため市原市立湿津小学校、千葉市立蘇我小学校において「租税教室」を開催し、297名の参加を頂きました。第6回になる「税に関する絵はがきコンクール」を千葉南税務署管内の小学校4年・5年・6年生を対象に本年も実施し、今年も千葉市27校、市原市41校全校より応募があり昨年の4,841通を若干に下回る4,536通の応募がありました。

又、10月より施行になった消費税の軽減税率制度事前対策として、5月～8月にかけて3回税理士橋詰氏による「軽減税率引き上げに伴う経過措置、実務対応のしかた」、10月から11月に千葉南税務署小堀上席による「消費税軽減税率制度とインボイス制度」について研修会を開催し129名の参加を頂きました。

税の広報事業として千葉南青申告会と共催により、千葉県タクシー協会市原支部・千葉支部加タクシー約600台に“走る広告塔”として「国税庁ホームページで確定申告書ができます」と「申告書にはマイナンバーの記載が必要です」のPR用マグネットシート装着のご協力頂き、広報活動を実施しました。

会員増強事業として組織の充実、強化を図るため、会員の維持と増強を両輪として組織的な活動を推進し、74社の新規加入があったものの、平成30年度末2,706会員が令和元年度末では2,678会員となりました。

税以外にも経営支援事業や地域発展事業等当会はその基本方針である「良き経営者を目指すものの団体」として企業と地域社会の発展に貢献できる事業を実施いたしました。

以下主な活動についてご報告いたします。

## II. 主な活動

### 1. 税の啓発事業

#### (1) 新設法人説明会

千葉南税務署管内に新たに設立された法人を対象に、千葉南税務署及び千葉県税理士会千葉南支部との共催で、事業の開始に際しての法人税上の留意点等について理解を促すことを目的に開催した。

#### (2) 決算期別法人説明会

千葉南税務署管内の決算期を迎えた法人を対象に、千葉南税務署及び千葉県税理士会千葉南支部との共催で、税制改正事項等決算手続きを行うに当たっての留意点等を説明し、適切な法人税等の申告が行われることを目的に開催した。

#### (3) 法人税入門講座

千葉南税務署にご協力を頂き、千葉南税務署管内の全法人を対象に法人税の仕組計算方法を理解することを目的に開催した。

#### (4) 消費税改正講座

千葉南税務署にご協力を頂き、千葉南税務署管内の全法人を対象に消費税軽減税率の仕組を理解することを、さらには自主申告ができること目的に開催した。

- (5) 法人税申告書の書き方講座  
千葉県税理士会千葉南支部所属税理士にご協力頂き、千葉南税務署管内の全法人を対象に法人税申告書に記載されている内容を理解すること、さらには自主申告ができるよう例題を使って申告書作成の手順を学ぶことを目的に開催した。
- (6) 源泉部会税務研修会  
千葉南税務署にご協力を頂き、主に源泉所得税に関する適正な取り扱いをテーマに取り上げ、企業の実務担当者としての資質の向上を高めることを目的に開催した。
- (7) 青年部会税務研修会  
千葉南税務署にご協力を頂き、法人税にとらわれることなくさまざまな税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的に開催した。今年度は、千葉南税務署法人担当副署長・法人課税第一部門統括官・法人課税第一部門審理担当官にご出席頂き懇談会を開催し、参加者との間で税に関する様々な意見交換が行われた。
- (8) 女性部会税務研修会  
千葉南税務署にご協力を頂き、法人税にとらわれることなくさまざまな税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的に開催した。今年度は、千葉南税務署 署長・法人担当副署長・法人課税第一部門統括官・法人課税第一部門審理担当官にご出席頂き懇談会を開催し、参加者との間で税に関する様々な意見交換が行われた。
- (9) 支部連合税務研修会  
千葉南税務署にご協力を頂き、千葉南税務署管内の全法人を対象に法人税を主に消費税、源泉所得税、相続税、資産税などの国税を中心に研修テーマに取り上げ、正しい税知識を身につけることを目的に開催した。
- (10) 租税教室  
市原市立湿津小学校の6年生・千葉市立蘇我小学校の5・6年生を対象に、国税当局作成の租税教育用ビデオを教材として使用するとともに、当会青年部会役員が講師となり、身近な事例を解説し税についての大切さを理解してもらうことを目的に開催した。
- (11) 税に関する絵はがきコンクール  
管内小学生4年・5年・6年生を対象に、税に対する理解と関心を促すことを目的に開催した。今回4,536点(前回4,841点)の応募があり、応募作品の内入選465点、特別賞22点を選び千葉南税務署、千葉県中央県税事務所・市原県税事務所、千葉市中央区役所・緑区役所、イオン鎌取店等に展示するとともに機関紙やホームページに掲載し納税の大切を広く社会に広報した。
- (12) 税務・経営無料相談  
法人の税務・経理・経営問題等について、公認会計士及び税理士に依頼して、無料の税務・経営相談会を開催した。
- (13) 税務に関する教材・資料の配布  
全法人が税務に対し適正な対応ができるよう「税制改正のあらまし」等税務に関する資料を配布した。
- (14) 全法連「全国青年の集い」への参加  
全国の青年経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論をおこなう場に代表者を派遣した。

- (15) 全法連「全国女性フォーラム」への参加  
全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論をおこなう場に代表者を派遣した。

## 2. 税の広報事業

### (1) 納税表彰式

税務関係団体が「税を考える週間」に実施する「納税表彰式」の行事に協賛し、日頃の事業を通して納税意識の高揚活動に積極的に役割を果たす会員の拡大強化を図った。本年は当会より署長表彰4名、署長感謝状4が表彰した。

### (2) 税を考える週間PR活動

「税を考える週間」行事の一環として、税についての理解と意識啓発を促すことを目的に、当会作成の税金クイズと税のPR用頒布品を活用した街頭広報活動を開催した。

### (3) 確定申告期間PR活動

#### ①街頭PR

「確定申告期間」行事の一環として、令和元年分所得税などの確定申告書を（スマートフォンを利用していつでも、どこでも申告できるID・パスワード方式の利用方式）の積極的利用を促すチラシを挿入したティッシュをJR蘇我駅・JR五井駅で配布する街頭広報活動を開催した。

#### ②走る広告塔PR

税の広報事業として千葉南青申告会と共催により、千葉県タクシー協会市原支部・千葉支部加入タクシー約600台に“走る広告塔”として「国税庁ホームページで確定申告書ができます」と「申告書にはマイナンバーの記載が必要です」のPR用マグネットシート装着のご協力頂き、広報活動を実施しました。

### (4) 広報誌紙及びホームページによる税情報の発信

年4回発行する会報でタイムリーな税制・税務に関する情報を中心に紹介するとともにホームページで誰でも見られるように掲載した。また各種研修会、講習会等の開催要領を掲載して、広く一般に参加機会を提供し、税知識の普及、税に関する意識の向上を図った。

## 3. 税制提言事業

中小企業の税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な税制・税務に関する提言を行うため次の活動を行った。

- (1) 全法連への税制改正に関するアンケート及び要望書の提出
- (2) 全法連税制改正要望全国大会及び税制セミナーへの参加
- (3) 税制改正要望事項実現のための陳情等の実施

## 4. 経営支援事業

### (1) 簿記講座

経理担当者が企業会計原則に沿った複式簿記の知識を身につけ、各法人の経理・税務事務を適正に処理できる知識と技能の習得を目的に開催した。

### (2) パソコン講座

円滑な企業活動にとって不可欠となっている、会計ソフトの使い方の利便性と操作方法を理解してもらうことを目的に開催した。

### (3) 法律無料相談

法人の税務・経理・経営・労務に関する法律問題について、弁護士に依頼して無料の相談会を開催した。

- (4) 企業経営の糧となる経営・経済講演会等の開催  
地域経営者が経営・税務・健康等幅広い情報に接し、研鑽を積むことを目的に中小企業を取り巻く環境を熟知した講師による講演会を開催した。
  - (5) 貸倒保証制度（取引信用保険）の普及推進  
会員企業の資金繰りの安定化、新規取引の拡大を支えるために引き受け保険会社と普及推進に努めた。
5. 地域発展事業
- (1) 青少年対象のエコ（環境保全）研修会  
市原市立辰巳台西小学校を対象に、会員企業である三井化学株式会社市原工場が取り組んでいる「エコ事業」や私たち1人1人ができる家庭での環境保全を知ってもらうことを目的に開催した。
  - (2) その他千葉南税務署管内におけるイベントへ参加した。
6. 福利厚生事業
- (1) 経営者大型総合保障制度の普及推進  
地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、引き受け保険会社とともに一層の普及推進に努めた。
  - (2) ビジネスガードプランの推進  
地域企業の方が一の備えと経営の安定化のため、引き受け保険会社とともに一層の普及推進に努めた。
  - (3) がん保険制度の普及推進  
地域企業で働く者の方が一の備えとして、引き受け保険会社とともに一層の普及推進に努めた。
  - (4) 生活習慣病健診の実施  
一般財団法人 全日本労働福祉協会の協力により、未加入法人先を含め経営者やその従業員の健康を管理するため生活習慣病健診を実施した。
7. 会員支援事業
- (1) 官公署職員出席の交流会、懇談会の実施  
本部や支部連合で実施する研修等に併催する交流会において、参加願った税務当局幹部とのコミュニケーションを図り、税務行政について理解を深めた。
  - (2) 支部連合・部会の研修旅行の実施  
支部連合・部会主催で支部連合会員や部会員の親睦と相互理解を深め、見聞を広げることを目的に開催した。
  - (3) 視察研修会  
会員の親睦と相互理解を深め、国内各地の見聞を広げるため沖縄県八重山諸島を視察した。
8. 会員増強事業
- 組織の充実、強化を図るため、会員の維持と増強を両輪として組織的な活動を推進し会員増強運動（平成31年4月～令和元年12月）では74社の新規加入があったものの、平成30年度末2,706会員が令和元年度末では2,678会員となった。
9. 各種事業の円滑な運営に向けた理事会・委員会等会議を適時開催し、上部団体県法連の主催する会議に役員・事務局が出席した